

## 2009年度 パックス・アース 年次報告書 Pax Earth Annual Report 2009

### ■目次

ごあいさつ

団体概要

ミッション

ビジョン

ネパール環境教育事業

独自プログラム

2009年度会計報告

お問合せ

### ■ごあいさつ

このたび、パックス・アース（Pax Earth）の一年間の活動をまとめた2009年度の年次報告書を刊行し、みなさまにお届けする運びとなりました。日ごろの温かいご支援・ご協力に対し、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

2009年10月にパックス・アースは特定非営利活動法人格の取得から1年を迎えることができました。主幹事業であるネパール環境教育事業においては、ネパール共和国の現地スタッフとともに、プログラム内容の企画・検討を実施し、本事業の基盤確立に注力してまいりました。また、これと並行して情報技術支援事業やブータン王国への渡航仲介事業といった収益事業を立ち上げ、自主的な財源確保にも尽力しております。

まだパックス・アースの挑戦は始まったばかりですが、今後の本格的な事業展開に向けて一丸となって力を尽くしてまいります。引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2010年3月

特定非営利活動法人 パックス・アース  
理事長 青木崇行

## ■団体概要

法人名：特定非営利活動法人パックス・アース

代表者氏名：青木崇行

事務所所在地：神奈川県川崎市幸区大宮町 26-3-3-3201

認証年月日：2008年9月24日

設立登記年月日：2008年10月7日

主な活動内容：ネパール・日本国内での環境保全・環境教育・青少年教育活動

メンバー数：

- ・日本（理事・監事：11人、会員：7人）
- ・ネパール（理事・監事：10人、会員15人）

## ■ミッション

パックス・アース（Pax Earth）は、地球上の知恵や知識を収集・編集・加工・創出・配布することにより、世界の情報・金・権力などの偏りを低減させ、地球の持続可能な発展と、人類の持続可能な繁栄、そしてそれらに有用な新規的知恵・知識・技術の創出を行うことを目的として設立されました。

Pax（パックス）とは「平和」という意味のラテン語であり、Earth（アース）は「これからの地球を考え、行動する」という意味を込め、それらを合わせ、平和を追求する論理的かつ行動的な集団として Pax Earth（パックス・アース）と命名しました。パックス・アースはむやみに規模や利益の拡大は望まず、地球・世界に着実に貢献することをその存在目的としています。

## ■ビジョン

パックス・アースは、地球全体を脅かす環境問題の根本的・本質的な解決策は、人間の意識変革であるとの認識に立ち、独自の教育・開発メソッドを継続的に改善・洗練させ、持続可能な発展を志向する人材の教育及び育成を行う先進的かつプロフェッショナルなノンフォーマル・エデュケーション集団を目指します。

## ■ネパール環境教育事業

2009年度は、NPO法人パックス・アース（以下、Pax Earth Japan）及びネパール側パートナー（以下、Pax Earth Nepal）の双方にとって設立初年度ということもあり、事業の内容面・財政面から事業基盤の確立に向けた活動を実施してまいりました。今年度実施いたしました主要な活動は以下の通りとなります。

- Pax Earth Nepal メンバー来日プログラム

- ◇ 期間：2009年5月28日～6月5日
- ◇ 参加者：Koirala（ネパール法人代表）及び Dangol の計2名
- ◇ 主なプログラム：事業検討会、支援者・関係者様への訪問、その他視察
- ◇ 概要報告：

2009年5月28日から6月5日まで、Pax Earth Nepal メンバーである、Sujan Koirala（スージャン・コイララ）氏と Dipendra Dangol（ディペンドラ・ダンガル）氏が日本に来日しました。日本滞在中には、Pax Earth Japan のメンバーとのミーティングや、ユーススカウトグループ Pax IV Hyper（※）ネパールプロジェクトのミーティングへの参加はもちろんのこと、Pax Earth Japan の助成団体である尚友倶楽部様への表敬訪問や、国際基督教大学（ICU）のサービ斯拉ーニングセンター様への訪問など、実りある各種プログラムを実施することができました。また、上記のようなプログラムの合間に、京都訪問や新潟県上越市の農家にて農作業体験を含むキャンプなども行いました。

- ◇ プログラム日程：

日付	内容	宿泊地
5月28日（木）	日本入国 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス訪問	東京
5月29日（金）	都内観光 Pax Earth Japan とのミーティング	
5月30日（土）	世界遺産（京都）訪問	京都
5月31日（日）	Pax Earth Japan メンバーとのミーティング Pax Earth Japan アドバイザーとの対談	東京
6月1日（月）	尚友倶楽部様 訪問 ICU 本郷准教授 訪問	
6月2日（火）	農作業体験 ダム視察	新潟
6月3日（水）	Pax IV Hyper 勉強会参加	東京
6月4日（木）	休息日	
6月5日（金）	日本出国	

※Pax Earth Japan の前身組織となる、ボーイスカウト運動の任意団体

➤ カトマンズにおける環境教育プログラム

- ◇ 期間：2009年9月1日～9月16日（日本・ネパール合同プログラム期間）
- ◇ 参加者：計5名の日本人大学生
- ◇ 合同プログラム：中学校における環境ワークショップ、植樹、水質・大気調査
- ◇ 通年プログラム：ネパール法人メンバーによる指導者教育活動、コミュニティ支援

## 活動

### ☆ 概要報告：

2009年度、Pax Earth Nepal は、9月に実施した日本・ネパール合同プログラムを中心に、環境教育活動を実施する準備として3回のスピーチ能力向上を目的とした研修会、4回の理事会を実施しました。日本・ネパール合同プログラムでは、小学校などの教育機関を対象に、ゴミ問題に焦点を当てた環境教育活動を展開しました。その他の活動として、日本の大学生によるスタディーツアーへの協力、献血活動などを実施しました。また、2010年2月には、Pax Earth Japan の理事長、副理事長がネパールに渡航し、2010年度の事業の方向性について Pax Earth Nepal メンバーと議論を行いました。

### ☆ プログラム日程：

日付	活動内容	参加人数
2009年4月25日	第4回 Pax Earth Toastmaster (※1)	13名
5月16日	理事会	8名
6月13日	Books Distribution Programme (※2) への協力	4名
6月27日	理事会	9名
7月11日	第5回 Pax Earth Toastmaster	11名
7月16日	Pax Earth Nepal 設立1周年記念式典	10名
8月1日	理事会	8名
8月22日	第6回 Pax Earth Toastmaster	10名
9月1日-16日	日本・ネパール合同プログラム	13名
9月1日-8日	慶応義塾大学の学生によるスタディーツアーへの現地協力	6名
10月11日	ネパール西部洪水災害支援を目的とした献血への協力	2名
12月3日	懇親会	12名
12月19日	理事会	9名

(※1) 青少年向けのスピーチ能力向上を目的とした研修会

(※2) ネパールの教育機関への教本配布活動

## ■ 独自プログラム

日本独自でファンレイジング活動を実施しております。主幹事業であるネパールにおける環境教育事業を継続的かつ自律的に運営することを目的として、今年度より以下の二つの収益事業の立ち上げを行いました。事業の収益の多くは、ネパールの現地スタッフに送金し、現地でのプログラム実施に活用されます。

### ・ 情報技術支援事業

本団体の構成メンバーが持つ高度な情報技術スキルを活用し、低価格なウェブサイト作成・更新代行サービスを主に日本国内の教育関連団体、非営利組織を対象としてご提供しております。今年度は一件の受注に成功し、三重県桑名市に位置する桑名宗社様より新規ウェブサイト作成のご依頼を頂きました。本ウェブサイトではフリーのウェブサイト構築ソフトウェアである Wordpress を利用し、先方から受け取ったコンテンツを本ソフトウェア上で配置・構築を行いました。

(作成したウェブサイト：<http://www.kuwanasousha.org/>)



・ブータン王国への渡航仲介事業

ブータン王国の旅行会社である Keys to Bhutan 社のウェブサイト日本語に翻訳し、渡航を希望する日本人旅行者に対して、同社とのやり取りを日本語で仲介するサービスを提供しております。今年度は Keys to Bhutan 独自のドメインを取得し、ウェブサイトをリニューアルするとともに、計三組のお客様の仲介を実施いたしました。

(Keys to Bhutan 日本語サイト：<http://www.keystobhutan.jp/>)



これら二つの収益事業により、今年度は合

計約 30 万円の寄付収入を得ることが出来ました。この収入をネパールにおける環境教育事業の運営に活用しております。

■ 2009 年度会計報告

(村松さん作成 2009 年度通期収支見込み書を貼付け)

■ お問い合わせ

Pax EarthJapan 及び Pax Earth Nepal の活動内容については、適宜、以下のウェブサイトにおいて情報を発信しております。あわせてご参照下さい。

- ・ウェブサイト：ウェブサイト：<http://pax-earth.org/>
- ・本資料に関するお問合せ：[shunsuke.imura@pax-earth.org](mailto:shunsuke.imura@pax-earth.org) (担当 井村)